ふれあい広場

わーい楽しい水遊び

記録的な炎暑が続いた今年の夏。

総合公園の親水広場では、連日チビッ子たちで大にぎわい。水遊びをしている子供たちにとっては、暑さも味方のようでした。

サークル掲示板

●絵手紙の教室に

金目絵手紙サークルでは、会員を募集しています。初心者の方も歓迎します。

▽日時　毎月第1金曜日、午前9時30分～12時
▽場所　金目公民館
▽問い合わせ先　同会の曲本千恵子☎（58）5647

●女声コーラスに

湘南ミロウァテでは、会員を募集中です。ポップスからクラシックまで幅広く歌い、現在三回目のコンサートに向け、新曲（中島みゆき）の練習に取り組んでいます。

▽練習日時　毎週水曜日、午前10時～午後1時
▽場所　青少年会館
▽会費　月三千五百円
▽問い合わせ先　同会の山形佳代子☎（23）3578

●ママさんバスケに

平塚クィーンズでは、バスケット経験のある二十歳から三十歳代のママさん部員を募集しています。

練習は、毎週土曜日の午後七時から九時、場所は旭南公民館などで行います。月会費は一千円。

▽問い合わせ先　同会の露木いと子☎（31）5988

●ボーイスカウトに

ボーイスカウト平塚第八団では、八幡、四之宮、真土地域の、幼稚園年長児および小学一年生の男女、同二・三年生の男子を対象に体験集会を開きます。

この機会に入隊を。

▽期日　9月23日（祝）
▽時間　午前10時～12時
▽場所　大野公民館
▽問い合わせ先　同団の鈴木よしえ☎（23）0410

●市民大学講座開く

神奈川大学では、科学と人間をテーマに秋期市民大学講座を開きます。ぜひ、ご参加を。

▽日程　10月14日～12月9日の毎週土曜日
▽時間　午後1時30分～3時
▽会場　ひらつかスカイプラザ（MNビル内）
▽定員　50人（先着順）
▽受講料　六千円
▽申し込み方法　同大学にパンフレットを請求し、添付のはがきで10月7日（土）までに申し込む
▽問い合わせ先　〒221横浜市神奈川区六角橋3－27－1「神奈川大学公開講座係」☎045（481）5661・内線2230

●ペン習字を学ぼう

崇善ペン習字クラブでは会員を募集しています。

▽日程、時間
・毎月第1火曜日、午前10時～12時
・毎月第3金曜日、午後1時30分～3時30分
▽場所　崇善公民館
▽問い合わせ先　同会の川崎光代☎（31）2034

●教育講演会を開く

言語交流研究所では、多言語教育活動についての講演会を開きます。外国語教育、国際交流の新しい見方を提案するものです。申し込みは、電話でどうぞ。

▽日程　9月22日（金）
▽時間　午前10時30分～午後0時30分
▽会場　市民センター大会議室
▽演題　7か国語で話そう
▽定員　80人（先着順）
▽入場料　無料
▽申し込みおよび問い合わせ先　柏木巳喜子☎（21）7479

●ヨーガのクラブに

リンダ吉沢ヨーガクラブでは、ヨーガを一緒にされる仲間を募集しています。バスタオルを持参のうえご参加ください。

▽日時　毎週金曜日、午前10時～11時30分
▽場所　吉沢公民館
▽会費　月二千円
▽問い合わせ先　同会の山田由紀子☎（58）1624

◎サークル掲示板

サークルや団体の掲示板としてご利用いただくみなさんのページです。会員募集、イベント案内などにお気軽にご利用ください。

この欄は毎月15日号に掲載します。前月の20日までにお送りください。

・送り先　〒254平塚市浅間町9－1　平塚市広報広聴課「サークル掲示板」係（内線314）

お譲りします

◇**譲ります**　①**有料**　オルゴール、メリー、搾乳器、女児用七五三着物、本棚、シングルベッド、ビデオデッキ、サウナ、健康器具、ゴルフセット、エレクトーン、50ccバイク、②**無料**　ハイラックチェア、事務机、和風蛍光灯、おむつカバー、応接セット

◇**譲ってください**　ベビーベッド、ベビーバス、ハイアンドロウチェア、歩行器、ベビーフェンス、チャイルドシート、ベッドメリー、ベビーフェンス、A・B型ベビーカー、ママコート、だっこひも、ぶらんこ、ジャングルジム、女児服、女児靴、男児用七五三着物、衣服乾燥機の台、棚、二段ベッド、セミダブルベッド、パソコン、ワープロ、ファックス、エアコン、冷蔵庫、掃除機、全自動洗濯機、ミシン、英会話教材、クラリネット、ピアニカ、電子ピアノ、グランドピアノ、トランペット、柔道着、剣道着、剣道防具一式、自動車用タイヤ、自転車、子供用自転車

◎**不用品登録**　登録は電話などでお受けしています。登録できるものは、子供用品、家具、電気製品、ガス器具、自転車、スポーツ用品、楽器、その他生活用品です。なお、衣類は子供服、学生服に限ります。

登録の有効期間は三か月で有効期間を経過したものや取り消しの申し出があったものは、登録を抹消いたします。また、登録した品物は各自で保管していただき、交渉は当事者同士で行ってください。

▽問い合わせ先　地域づくり課市民生活係（内線263）

私のたからもの ▶18◀

自作の能面

原正一さん（御殿）

私の唯一の宝物は自作の能面です。

私の人生も、気が付くとともに半ばを過ぎました。

読書以外には特に趣味を持ち合わせなかった私ですが、七年前に市のカルチャー教室で能面師の高津紘一さんと巡り会ったのをきっかけとして、能面打ち（能面を彫刻すること）を学び始めました。歴史的な工芸である能面打ちに出会えたことを本当に幸せに思っています。

すでに、小面・若女・増女・般若など女性の面を中心に三十枚以上打ちました。手前味噌になりますが、一枚の面を打つのに初めのうちは半年近くもかかっていたものが、今では一週間ほどで打てるようになりました。

能面打ちは単なる趣味というより、能の勉強を含め私の残る人生の正に「生きがい」そのものになっています。

◇

みなさんが大切にしている「たからもの」を紹介するコーナーです。紹介文を三百字程度にまとめてお送りください。

▽送り先　〒254平塚市浅間町9－1　平塚市広報広聴課「私のたからもの」係

教育相談

甘えと不安

母親の姿が見えなくなるとすぐに泣き出していた赤ちゃんも、成長と共に少しの時間なら母親の姿が見えなくても泣かないようになります。そして年齢が進むにつれ、母親から長く離れられるようになってきます。そのうち母親のいない所で友達と遊んだり、家でもあまりまとわりつかず、一人遊びができるようになってきます。

これは、母と子が一緒に生活していく中で、子供が不安な時はいつでも母親の所に戻れば安心、という信頼が生まれ、母親から離れられるようになってくるからです。しかし、ここですんなり親離れというわけにはいかないようです。親離れしたかな、と思うとまたベタベタ甘えてきたりすることがあります。このような時、じれったく思い拒否したりせず、できるだけ受け止めてあげてください。

子供が甘えてくるのは何らかの不安があるからです。例えば、自分を取り巻く環境が変化したり、普段より母親と長く離れていた時などは不安になるようです。その不安を感じ取り、子供の気が済むまで甘えさせてあげたほうが不安の解消も早く、結果的に甘えも早く収まることになるでしょう。

この時、子供の望む形で甘えさせてあげることも大切なことです。別の形で甘えさせても満足感が得られないことがあります。また、甘えの時期が長く続く子供もいます。焦らず気長に考え、十分甘えさせてあげてください。

☆**子ども教育相談センター**
崇善小学校北側・☎（36）6012

明るい選挙の標語を募集！

平塚市明るい選挙推進協議会では、市内にお住まい、お勤め、または通学している方を対象に、明るい選挙を推進するために役立つ標語を募集しています。

応募は、はがきに作品（何点でも可）、住所、氏名、年齢、勤務先（学校）名を記入のうえ、10月31日(火)までにお送りください。

◇送り先
〒254　平塚市浅間町9番1号
平塚市選挙管理委員会事務局内
「平塚市明るい選挙推進協議会」
☎23—1111（内線494）

～今年は国民参政105周年・普通選挙70周年・婦人参政50周年です～

第23回湘南潮来ハゼ釣り大会

◇**日時**　9月23日（祝）
（荒天の場合は24日（日）に順延）

◇**会場**　湘南潮来（相模川・馬入橋下流）

・受付時間は午前8時～10時
・競技時間は午前8時～午後2時。競技方法は、さお・仕掛け・えさ自由、オカッパリ・船釣り自由（橋上釣りは禁止）。参加費は無料

◇**申し込み**　大会当日、所定の申込書を受付時間内に大会本部（朝霧河畔緑地）に提出してください。中学生以下は保護者の同伴か同意書が必要。申込書は、奥津繁八釣具店、はせ川釣具店、西野つり具店、下島釣具店、浦田ボート店、片倉ボートマリーナにあります。

◇**問い合わせ先**　商業観光課☎23－1111（内線549）

ヘルシーライフ ●HEALTHY● ●LIFE●

◎保健センター　平塚市中里34―17　☎34―0311
◎平塚保健所　平塚市豊原町6―21　☎32―0130

母親父親教室

■10月の日程と内容
前期（妊娠6か月までの方）
2日　歯の衛生、妊婦体操
9日　妊娠中と産後の栄養
13日　妊娠中のからだと生活
後期（妊娠8か月以降の方）
16日　お産の進み方と産後の過ごし方、呼吸法
20日　赤ちゃんのおふろ
■時間　午後1時30分～4時ただし、9日のみ午前10時30分～午後2時
■会場　保健センター
■持ち物　母子健康手帳、筆記用具、歯ブラシとコップと手鏡と牛乳パック（2日）、スラックス（2日と16日）、エプロンと三角巾（9日）、手ふきタオル（9日と20日）

育児相談

■対象　乳幼児
■相談日　毎週水曜日
■時間　午前9時30分～10時30分
■会場　保健センター
■内容　体重測定、栄養など
■持ち物　母子健康手帳

小児マヒ生ワク

■対象　3か月以上7歳6か月未満の小児。6週間以上の間隔で2回受ける。
■持ち物　母子健康手帳、体温計（会場で測る）
■注意　投与前後30分以内の飲食はさせない。
■受付　午後1時30分～3時
※の会場は午後2時～3時
【10月】
3日※城島公民館、※湘南農協土沢支所
4日　須賀・大野公民館
6日　福祉会館、※豊田公民館
11日※金田公民館、※岡崎公民館
13日　旭南・神田公民館
24日※大神公民館、中原公民館
25日　花水・金目公民館
27日　旭北・富士見公民館
31日　福祉会館

乳幼児健康診査

■受付　午後1時～2時
■会場　平塚保健所
■持ち物　母子健康手帳、筆記用具、歯ブラシ（1歳6か月児のみ）
【10月の3か月児】
・4日　7年6月1日～10日
・18日　7年6月11日～20日
・25日　7年6月21日～30日
【10月の1歳6か月児】
・3日　6年4月1日～10日
・17日　6年4月11日～20日
・24日　6年4月21日～30日
【10月の3歳児】
・5日　4年8月1日～10日
・19日　4年8月11日～20日
・26日　4年8月21日～31日

乳幼児歯科相談

■対象　2歳6か月までの乳幼児
■会場　平塚保健所
■相談日　10月2日、16日
■時間　午前9時～10時
■申し込み　電話で平塚保健所へ

赤ちゃんのステージ

小谷孟寛（こたにたけひろ）ちゃん

☆平塚市田村5510―14―1458

日本ユピカ株式会社にお勤めの小谷浩幸さん（30歳）と恵美さん（26歳）の長男。平成6年12月28日生まれ。身長63cm、体重9.5kg。

3か月検診でも「大きな赤ちゃんね」と言われた孟寛ちゃん。立派な足でハイハイも上手です。3歳の未来お姉ちゃんが馬のりになっても全然へこたれません。孟寛ちゃんも未来お姉ちゃんも、近所に住んでいるおじいちゃんが大好き。2人の名前はおじいちゃんがつけてくれました。

やさしい子に育ってねとパパ、ママ。

募集　はがきに赤ちゃんの氏名、性別、生年月日と両親の住所、氏名、年齢、電話番号、会社名を記入のうえご応募ください。対象は1歳未満の赤ちゃんです。応募されたはがき（1日掲載分は26日～10日締め切り、15日掲載分は11日～25日締め切り）は、抽選により広報紙に掲載します。今回は18人応募。
☆送り先　〒254平塚市浅間町9―1
平塚市広報広聴課「赤ちゃんのステージ」係

予防接種●10月カレンダー

赤ちゃんの健康メモ

健康診査

目の健康講座と無料相談を

十月十日は目の愛護デーです。これにちなんで、目の大切さを再認識してもらおうと講座と相談を開催します。当日はアイバンクの登録受け付けも行います。
▽日程　10月1日（日）
▽時間、内容
・午後1時～2時、糖尿病網膜症についての講座
・午後2時～4時、眼科医師による無料相談
▽場所　ひらつかスカイプラザ（MNビル11階）
▽問い合わせ先　平塚市医師会☎（31）0814

育児教室開く

市では、初めての育児で不安のあるお母さんに自信を持ってもらおうと、育児教室を開きます。
▽対象　平成7年4月1日～5月31日生まれの乳幼児をお持ちのお母さん
▽日程、内容
・10月6日（金）、離乳食のすすめ方、楽しく子育てを、赤ちゃん体操
・11月13日（月）、赤ちゃんに多い病気と育児
▽時間　午後1時30分～3時
▽会場　保健センター
▽持ち物　母子健康手帳、バスタオル（10月6日のみ）
▽問い合わせ先　保健センター☎（34）0311

高脂血症予防の教室を開く

高脂血症を理解し、日常生活での予防法を学ぶ四日間コースの教室です。持ち物、内容など詳しいことは健康課（内線259）へお問い合わせください。
▽日程　9月29日、10月6日、13日、27日（いずれも金曜日）
▽時間　午後1時30分～3時30分（10月27日のみ午前10時～午後2時）
▽会場　松原公民館
▽定員　10月27日のみ20人で、10月12日（木）までに健康課へお申し込みを

歯の健康教室

味覚の秋です。しかし、せっかくのごちそうも歯が悪いとおいしさは半減となります。市では、歯の大切さを理解していただくための教室を開きます。この機会に、ぜひ受講を。
▽持ち物　歯ブラシ、コップ、手鏡
▽日程、時間、会場
・9月21日（木）、午前9時45分～11時45分、八幡公民館
・9月28日（木）、午前9時30分～11時30分、富士見公民館
・9月29日（金）、午後1時30分～3時30分、横内公民館
▽問い合わせ先　保健センター☎（34）0311

エイズ検査を

▽日程　9月21日、28日、10月5日、12日（いずれも木曜日）
▽時間　午前9時～11時
▽場所　平塚保健所
▽内容　相談と検査
▽申し込み先　平塚保健所☎（32）0130予約制

心の健康相談

▽日程　9月26日（火）、10月4日（水）、17日（火）
▽時間　午後1時30分～3時30分
▽場所　平塚保健所
▽対象　ノイローゼ、アルコールなどの悩みを持つ本人、家族（訪問も可）
▽申し込み先　平塚保健所☎（32）0130予約制

育児なんでも百科

乳児の歯

歯が生えてきたら、歯磨きの練習を始めましょう。

最初に下の前歯が生えてきますが、この時期は物をかむ口遊びが盛んになるので、歯ブラシをかんで遊ばせながら慣れるようにします。そして、上前歯が生え揃うころには離乳食後にいつも歯磨きをしましょう。

磨き方は、歯ブラシの毛先を歯と歯ぐきの境目に直角に当て、痛がらない程度に軽く小さく横に動かします。歯ブラシは、子供の遊び用と、実際に磨くためのものと二本用意します。

子供の口の中は、感覚が敏感なので無理に歯を磨こうとして歯ぐきを強くこすってしまうと、歯磨きが嫌いになってしまうことにもなります。口の中をしっかり見ながら、ていねいに磨いてあげてください。

食べる前に手を洗うのと同様に、食べたら歯を磨くということも、基本的な生活習慣として、親も子も共に身に付けておきたいものです。

なお、ほ乳瓶でジュースを飲ませる習慣は、早期に虫歯となる大きな原因と言われているので、やめたいものです。

（健康課）

おもしろリサイクルフリーマーケット

◇日時　10月1日(日)
午前10時～午後4時
雨天の場合は10月14日(土)
◇会場　総合公園　中央大池付近
◇内容　衣類・雑貨等の販売
◇問い合わせ先
環境衛生業務課ごみ減量対策係
☎23-1111（内線239）

心ふれあうまちづくり 社会福祉展

～21世紀へ向けて地域福祉の新たな飛躍を～

◇日程　9月28日（木）～10月3日（火）
◇時間　午前10時～午後6時30分
（最終日は午後3時まで）
◇会場　市民プラザ
◇内容
・現在までの社会福祉協議会の歩みと21世紀へ向けた福祉サービスをパネルで展示
・社会福祉施設（利用者）の作品展示
・地域作業所の製品即売会
・福祉に関する人材相談（土・日曜日のみ）
◇問い合わせ先　社会福祉協議会☎33-2333

広報手帳

◆戦没者追悼式開く

戦没者、戦災殉難者追悼式が開かれます。ご参列を。

▽日時　10月6日（金）午後1時30分開式
▽会場　市民センターホール
問い合わせは、生活福祉課（内線210）へ。

◆無料調停相談開く

▽日時　10月13日（金）午後1時～4時
▽会場　MNビル11階ひらつかスカイプラザ
▽相談内容　民事および家事
▽相談員　調停委員および弁護士
※秘密は絶対に守られます
問い合わせは、平塚調停協会☎（31）0513へ。

◆無料登記相談会が

▽日時　10月7日（土）午前10時～午後3時
▽会場　市民センター会議室
▽相談内容　不動産の相続、贈与、売買、会社設立、増資などの登記に関する諸問題について
▽相談員　横浜司法書士会会員
問い合わせは、横浜司法書士会小田原支部☎（22）4905へ。

◆水道施設見学会が

県内水道施設をまわる見学会が開かれます。参加は無料

▽見学場所、定員、出発日
①伊勢原浄水場・宮ケ瀬ダム、60人、10月24日（火）
②三保ダム・忍野八海、90人、11月14日（火）
③宮ケ瀬ダム・忍野八海、125人、11月28日（火）
▽集合場所　平塚駅北口NTT前
▽申込方法　往復はがきに希望コース、参加人数、参加者全員の住所・氏名・電話番号、返信はがきに代表者のあて名を記入して〒229相模原市鹿沼台1－9－15プロミティふちのベビル7階（財）神奈川県企業庁サービス協会公益事業課へ（はがき1通に3人以内、申し込み多数の場合は抽選）
▽申込期限　各出発日の1か月前まで
問い合わせは、同協会☎0427（68）4222へ。

◆大学で公開講座が

東海大学工学部では、地域の震災対策を統一テーマに公開講座を開きます。入場自由。

▽日時　10月7日（土）午後1時20分から5時
▽会場　東海大学湘南校舎松前記念館講堂
▽内容　講演（①行政が見た現地調査報告　②構造研究者が見た建築物の被害状況）、パネルディスカッション
▽定員　四百人（先着順）
詳しい問い合わせは、同大学工学部長室☎（58）1211内線4003へ。

◆園芸教室を開く

県湘南園芸相談コーナーでは、園芸教室を開きます。

▽日時　10月12日（木）午前9時30分～11時30分
▽会場　県農業会館（駅南口）
▽内容　観葉植物、室内園芸の楽しみ方
▽講師　園芸研究家　菱沼勇氏
問い合わせは、同コーナー☎（23）0593へ。

◆技術校で受講生を

藤沢高等職業技術校では、講習会の受講生を募集します。

【ホワイトカラーの生産性向上コース】
▽日程　10月5日（木）、6日（金）、19日（木）、20日（金）
全4回
・時間　午前8時50分～午後4時10分
▽定員　20人（先着順）
▽申込期限　9月21日（木）
申し込みおよび問い合わせは、同校☎0466（25）2425へ。

◆労働問題講座開く

県湘南労働センターでは、労働問題に対して認識と理解を深めていただこうと専門講座を開きます。

▽日程　10月12日（木）～11月21日（火）全10回
・時間　午後6時15分～8時15分
▽会場　県湘南労働センター（茅ケ崎）
▽テーマ　ここがポイント労働契約
▽講師　横浜国立大学教授松田保彦氏ほか
問い合わせは、同センター☎0467（85）1171へ。

◆湘南めぐりの旅を

湘南地区観光振興協議会では、ふるさと再発見「湘南めぐり」の参加者を募集します。

▽日時　11月3日（祝）午前9時集合
▽集合場所　茅ケ崎市役所噴水前
▽コース　茅ケ崎市役所～左富士～旧相模川橋脚～宝生寺～柿もぎ～りんご園～龍前院～鶴嶺八幡宮～茅ケ崎市役所
▽定員　70人（抽選）
▽参加費　大人一千円、小・中学生五百円
▽申込方法　往復はがきに参加者全員の住所、氏名、年齢、代表者の電話番号、「湘南めぐり参加希望」と明記して〒253茅ケ崎市茅ケ崎1－1－1茅ケ崎市役所商工観光課へ
▽申込期限　10月20日（金）
問い合わせは、同課☎0467（82）1111内線2632へ。

◆厚木で緑化フェア

つくろう花とみどりの回廊をテーマに「グリーンアイルあつぎ'95（かながわ都市緑化あつぎフェア）」が開催されます。ご来場を。入場自由

▽日程　10月14日（土）～22日（日）
▽会場　厚木市森の里上古沢緑地
問い合わせは、かながわ都市緑化あつぎフェア実行委員会事務局☎0462（25）2414へ。

◆博物館で特別展が

県立生命の星・地球博物館では、特別展「チョウと ガの世界」を開催します。

▽期間　10月7日（土）～11月26日（日）
▽会場　地球博物館特別展示室（小田原）
▽内容　チョウ・ガ類の標本の展示、講演会
▽観覧料　学生を除く20歳以上百円、20歳未満の方および学生五十円、高校生以下および65歳以上無料
問い合わせは、同館企画普及課☎0465（21）1515へ。

◆障害者の自立を

東京障害者職業能力開発校では、平成八年四月入校の生徒を募集しています。

▽募集期間

あたたかい心

社会福祉基金は、地域福祉のボランティア助成などに使われます。
問い合わせは、社会福祉協議会☎（33）2333へ。
（敬称略）

▽**社会福祉基金**　・社協研修会参加役員一同　一万四千二百八十一円、十二人会　一千円、金丸由美子　五万円、平塚市文化芸能協会　二万円、天野丈夫　五千七十円、マイティーランド　三万円、沼田光憲・憲次三千円、升水ハツ　三万円、湘南ひらつか七夕まつり露店出店者一同　三十万円、仏教大学学長高橋弘次　一万円、熊沢武司　二万円、匿名　五千円
▽**交通遺児へ**　・泉栄一　一千円、湘南ドライビングスクール　一万一千八百六十五円
▽**社会福祉へ**　・磯崎輝夫　二千円
▽**児童福祉へ**　匿名　一千円

声のひろば

地下道の安全対策は

地下道は自転車から降りて

狭い道です！　マナーは守って

質問　平塚工業高校北側のJRの線路をくぐる地下道は、自転車は降りて通行することになっていますが、ほとんどの人が守っていません。
自転車と歩行者が接触する事故が多く、大変危険です。
安全対策はないのでしょうか。
（黒部丘　宇高小百合さん）

お答え　ご指摘の平塚海岸秦野線の地下道は、安全確保のため、自転車は降りて通行するようお願いしています。しかし、自転車に乗ったまま通行される方が多く、危険な状況となっています。
市では、地下道の入口四か所に「自転車は降りて通行してください」と書いた注意看板を設置しましたが、守られていません。
市民の方から「一方通行にしたら」とのご提案をいただいていますが、道路が狭いうえこう配もあることから、自転車は降りて通行していただくことが安全と考えています。
通行される方がお互いにマナーを守り、狭い道での安全通行にご協力をお願いします。
（交通安全課）
※市へのご意見、ご要望はお気軽に広報広聴課広聴担当（内線355）にお寄せください。

石碑を訪ねて　平塚の歴史を読む

丁髷塚の碑（ちょんまげ）

蓮光寺境内の丁髷塚の碑

江戸時代、農民たちにとって相撲や操り芝居などの興行は数少ない娯楽の一つにあげられます。かつて、相模国最大の祭りといえるものに国府祭がありました。
この祭りは、相模国総社である国府新宿（こうしんしゅく）六所明神社と一之宮寒川神社、二之宮川勾神社、三之宮比々多神社、四之宮前鳥神社、五之宮平塚八幡宮の六社が共同で行うもので一之宮から五之宮までのみこしが国府本郷の神揃山（かんそろう）に集まり、神事を行って総社に五社の「守公神（しゅこうじん）」を奉納する古代から続く伝統ある祭礼といわれています。
国府祭最大の神事は、神揃山で行われる「座問答」です。この神事に五社のみこしは、一基に二百人を越える担ぎ手がおり、祭礼場は混雑を極めました。そのため、みこしの遅参や神事途中でみこしが引き揚げることなどが原因となって、担ぎ手人足によるけんかざたが絶えませんでした。
「丁髷塚（ちょんまげづか）」は国府祭の帰途、一之宮と五之宮の担ぎ手の間で起こったけんかに由来します。それは、五之宮の氏子である馬入村の担ぎ手が、一之宮のみこしを馬入川に投げ込み、一之宮の担ぎ手の一部にけが人が出るというものでした。取り調べの結果、問題を引き起こした者たちに斬首（ざんしゅ）が決定します。ところが、処刑当日、首の代わりに丁髷を切り落とされ助命されます。この処置に報いるため丁髷を埋め、その埋めたところを「丁髷塚」と名付け、現在に伝わっています。
こうした事件が、本当にあったのかどうかは定かではありません。なぜなら、江戸時代であっても斬首の決定そのものが、めったなことではあり得なかったからです。ところで、一之宮と五之宮のけんかは、天明七年（一七八七）に記録されています。けんかの場所は小磯でした。そのため両みこしは、参集に遅れ、残る三社で一日遅れの神事を行ったとあります。
「丁髷塚」は、榎木町蓮光寺墓地内にあり、昭和三十二年に建てられています。
（博物館主任学芸員土井浩）